公益財団法人ひょうご科学技術協会 サイエンスボランティア支援事業 プログラム概要

実施機関	神戸大学
プログラム名	ガラスはなぜ壊れやすい？透明に隠れた秘密とは…
講師（代表者）	熊谷 宜久（くまがい のりひさ）工学研究科 応用化学専攻
講師自己紹介	皆さん勉強は好きですか？　私はとても苦手です。 皆さんぐらいの頃も、苦行のように感じていました・・ ・・とはいえ、楽しい実験と研究はその向こう側にあり、 避けては通れません。いったん机から離れて、向こう側を 体験しに来てください！
開催日・募集対象	① 令和 8/8/8（土） 午前 ② 令和 8/8/8（土） 午後 ③ 令和 8/8/9（日） 午前 ④ 令和 8/8/9（日） 午後 受講対象者：中学生　募集人数：各6名ずつ、計24名
集合場所・時間	神戸大学工学部 玄関前 （部屋までご案内します） （集合時間）午前： 9:00- 9:20 午後：13:00-13:20
開催会場	神戸大学工学部 ガラス部屋（4W-207 室） 場所：〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町１－１

ご応募は
こちらから！

内　　容

身の回りにも実験室にも、ガラス製のものが沢山あります。ガラスは単に壊れやすいだけでなく、困った性質を持っています。見た目と材質が同じでも、壊れやすさに大きなばらつきがあって危険なのです。なぜ、どんな仕組みで壊れるのでしょうか。見えないものを見たり実際に壊したりして、解き明かしましょう。

「見える」ひみつ道具は作って持ち帰れます。
色々なガラス製品を「鑑定」してみましょう！



持ち物	特記事項
もし家にあれば、かき混ぜ棒など、貴重品ではない小さなガラス製品。透明で薄い色の方が観察しやすいです。 《身なり》 ひらひらせず、燃えにくく焦げてもいい服と運動靴、荷物は少なめで入室してください。髪が長ければまとめましょう。 安全には万全を期します！	・当日の緊急連絡先電話番号は 078-803-6206（開催場所）です。遅刻・欠席時のほか、発熱など体調がすぐれない場合もご連絡の上、参加を見合わせてください。 ・保護者さま同意の上、ご本人が申し込んでください。 ・地域・性別・所属など、個人の属性による制限を設けていませんが、例年バランス良く応募いただいています。保護者さまの見学も OK です、例年よく一緒に来られています（他に付き添い可能なイベントが、あんまり無いのです）。 ・大学行事次第で、お車でもお越し頂ける場合があります。

スケジュール

全ての日程で、共通の時間割です。午前の部、午後の部のどちらかを選びます。

	午前の部	午後の部	
	9:00 ~ 9:20	13:00 ~13:20	受付（工学部玄関前からガラス部屋に案内します）
《25 分間》	9:20 ~ 9:45	13:20 ~13:45	あいさつ・参加者の自己紹介など
《20 分間》	9:45 ~10:05	13:45 ~14:05	① 講義 ：ガラスの性質
《45 分間》	10:10 ~10:55	14:10 ~14:55	② 実習 1 ：ガラスの傷と割れやすさ
《20 分間》	11:00 ~11:20	15:00 ~15:20	③ 実習 2 ：ガラスの歪みと割れやすさ
《35 分間》	11:25 ~12:00	15:25 ~16:00	④ 製作 ：ひみつ道具の製作と観察
《15 分間》	12:05 ~12:20	16:05 ~16:20	⑤ 見学 ：ガラス細工の実演
《10 分間》	12:20 ~12:30	16:20 ~16:30	修了式（アンケート記入、修了記念証の授与）
	12:30	16:30	終了・解散（午後の部は要望があれば延長可能！）

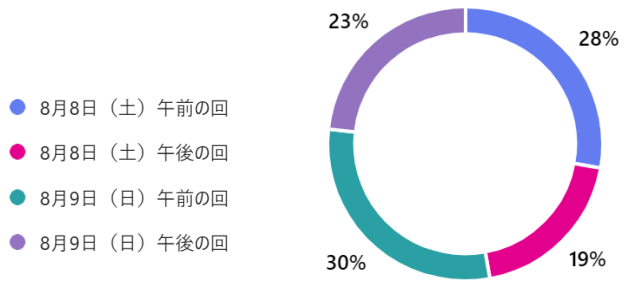
後援：
神戸大学サイエンスショップ
一般社団法人　神戸大学工学振興会（KTC）
神戸大学大学院工学研究科 応用化学専攻

応募締め切り：7 月 26 日（日）

ご応募はこちらから！

参考： 参加希望日時の中間結果（7/24　17:00 現在）

※ 以後、〆切まで更新しません。最終更新版です。



本事業は、公益財団法人ひょうご科学技術協会の助成を受けたものです。